

秘書艦は

ご奉仕メイド



R18
ADULT ONLY

んん…

股間が
何だかむずむず…

おはようございませ
誇らしきご主人様

シ
シリアス!?

01

誇らしきご主人様の
誇らしき部分が
本日も誇らしく…

健康な証拠だね…

そうか 今日の秘書艦は
シリアスだったか…

誇らしきご主人様が
胸の中でさらに誇らしく
なられているのを感じます

あゝ♡

メイド長の胸の近辺から
最近よくご主人様の
より誇らしきにおいが
していましたので

洗い流してるはず
なのにわかるのか…

誇らし…嬉しいけど
どこでこんな…っ

ああ…っ
さらに誇らしき
ご主人様が硬く…！

どうぞこのまま
シリアスの胸でお果てに！

それはご主人様
では無い…！！
けど…うっ…！



はあ…はあ…
あ ありがとうシリウス

僭越ながらお掃除
させて頂いたきます…っ

ちよっ!!

ままだ
出したばかり…っ

ああ…っ!



口でそのまま
また絞り出されて
しまった...

お着替えを
ご用意いたしました
ご主人様



では...

ん...ん...ん...

...



ああ ありがとう
つてナチュラルに
入ってきたね

シリアスが余分に
汗をかかせてしまいましたので
恐縮ですがお手伝い
させていただきます

容赦ないね



ん...ん...

ん...ん...



では前も
失礼します



シリアス そんなに
くっついたら…!!

ああ!も 申し訳
「ごさいません…その…

ほかの子もいるし
これで出るのは
ちよつと…

申し訳「ごさいません!

シリアスが責任を
もってお鎮めさせて
いただきます!



朝食までだいぶ遅れてしまったさて今日の任務を...

誇らしきご主人様お茶を...メイド隊のものたちで淹れたお茶を

お持ちしまし...あっ!

うわああ!?



申し訳ございません...どうか粗相をしてしまいましたこの愚鈍なメイドに罰を...

覚悟はしてたけど...今日はもう仕方ないか...



わかったシリアス覚悟は...できているね

はい....

どうぞご主人様のお好きなように

ああ…
わかっているね

罰をお与えください…っ

これじゃあ任務が達成できないとわからないのか!

いっしょ
こんなじゃ…



は...い！失敗せぬよう
心掛けては
いるのですが...っ

メイド長たちが
いないと何も
できないのか！

申し訳
ございません！

ははは



はい...!

なら自分で動いて
奉仕してみせろ

罰を与えられているのに
これが嬉しいのか!?!
この卑しいメイドめ!!

このようなことでしか
誇らしきご主人様
のご寵愛を頂けず!

ははは

ははは

ははは

動くたび
ぎゅうぎゅう
締まって…っ！

はいつ どんどん
誇らしくなるご主人様に

シリアスの
膣内も大変
感激しております！

主人より何度も
先にイって…！
反省が足りない！

このまま膣内に
出すからな！

ちやんと締めて
受け止める！

あぁっ ありがたき
幸せにごさいます！

お好きなだけ注いで
くださいませ！
誇らしきご主人様っ！



誇らしきご主人様に
罰を与えて頂けて
光栄にございます！

その後、駄メイドの
まぐわいパワーに負け
翌日の任務にも
支障をきたした



はい……！

秘書艦のたびに
同じ過ちばかりの
駄メイドめ

今日とはことん
罰を与えるからな……！



はじめましてまたはお久しぶりです。白沢です。

アズレンの子たちはパイズリが描きやすすぎるのでわりとよく描いてるのですが本にするのは初めてです。シリアスは個人的にだいぶインパクトがあってコミ1出るなら描いてみようと思ってなんとか形にできました。いいよね駄メイド…。

申し込み時点では調子に乗ってパイズリメイド隊と書いたもののシリアス1人しか描けませんでした…。ベルとシリアスはだいぶ強いのでまたどこかで描こうと思います。

次回は受ければ夏コミ、秋のコミ1も一応考えています。それではまた次回！

2019年4月（平成最後！）
Road Side Roman 白沢

Twitter @sirazawa
Pixiv sirazawa0

■発行誌名 秘書艦はご奉仕メイド

■発行日 2019/04/29
COMIC1☆15

■制作 Road Side Roman

■印刷 テイズプリント 様

■ HP <https://roadsideroman.wordpress.com/>
Mail sirazawa99@gmail.com

※無断転載・複製等禁止。
※18歳未満の購入・閲覧禁止。



Road Side Roman 2019 Spring
The secretary is a service maid